

登録有形文化財(建造物)の登録

文化財課

令和3年3月19日(金)に開催される国の文化審議会において、兵庫県内の建造物(20件)を登録有形文化財(建造物)に登録するよう答申される予定です。

1 答申される登録候補物件(計20件)

(1) 旧摩耶観光ホテル	(神戸市)	1件
(2) 旧駿河屋	(神戸市)	1件
(3) 御所坊	(神戸市)	3件
(4) 旧姫路郵便局電話事務室	(姫路市)	1件
(5) 島中家住宅	(尼崎市)	6件
(6) 廣田家住宅	(尼崎市)	6件
(7) 阿江家住宅	(加東市)	2件

2 登録候補物件の概要

(1) 旧摩耶観光ホテル 1棟

所在地：神戸市灘区畑原字ノタ山344

建設年代：昭和5年／昭和36年改修

特徴等：摩耶山中腹に建つ。鉄筋コンクリート造L字形平面の四層各階に水平庇を廻らし、内装などにアールデコ意匠を見せる旧観光ホテル。



南棟(西南面)外観

(2) 旧駿河屋 1棟

所在地：神戸市北区有馬町字有馬830

建設年代：大正15年／令和2年改修

特徴等：有馬温泉にある元竹細工けしょうたるきの工房兼住居。木造三階建で外壁を杉皮張とし、化粧垂木に杉丸太を用いる等、温泉街に調和した意匠を持つ。



正面外観

(3) 御所坊 3棟

所在地：神戸市北区有馬町字有馬859他

建設年代：本館：明治後期／昭和6年増築、昭和30年頃改修

新館：昭和30年頃／昭和36年増築

土蔵：明治23年／昭和60年頃改修

特徴等：有馬温泉街の中心、滝川沿いに位置する。本館は木造三階建、棧瓦葺で、やや屈曲した平面を持ち、外壁は吹付や真壁造、漆喰仕上を混在させる。新館は本館の南に建ち本館と同様の意匠をとる。道をはさんで建つ二階建の土蔵とともに、川沿いの眺望良好の立地に建てられた旅館別館の姿を今に伝える。



本館外観

(4) 旧姫路郵便局電話事務室 1棟

所在地：姫路市総社本町115

建設年代：昭和5年／昭和中期増築

特徴等：Gの字形平面の二階一部三階建で、タイル貼りに縦長窓二層分を縁取る。鉄筋コンクリートの骨格に幾何学的な意匠を強調した端正な外観の旧電話事務室。



外観

(5) 島中家住宅 6棟

所在地：尼崎市

建設年代：主屋：明治19年

蔵：明治前期

中蔵：明治前期

東蔵：明治前期

納屋：明治中期

仕切塀：明治19年

特徴等：武庫川左岸に位置。敷地中央北寄りに主屋を南面して建てる。入母屋造棧瓦葺で、東を落棟として三方に下屋を廻す。軒裏まで漆喰で塗り込め、つし二階に虫籠窓を開けた、桁行20メートルを測る雄大な主屋。北西に内蔵を接続し、東に中蔵、東蔵を建て並べる。いずれも土蔵造、切妻造本瓦葺で、軒裏まで漆喰で塗り込めて堅板を張る。内蔵を二階建、ほかを平屋建とし、順に高さ規模とも縮小させ、大中小の蔵が並び建つ姿が印象的な景観をつくる。東蔵の東に建つ小規模な納屋、主屋前庭を区切る仕切塀とともに、上層農家の屋敷構えを構成。



主屋外観

(6) 廣田家住宅 6棟

所在地：尼崎市

建設年代：主 屋：明治41年／昭和51年改修

北離れ：明治後期

土 蔵：弘化5年(1848)

長屋門：明治後期

南 塀：明治後期

庭門及び塀：明治後期



主屋外観

特 徴 等：尼崎市北部の住宅街に位置。廣田家は代々上坂部の庄屋を務めた。主屋は敷地北寄りに南面して建つ。入母屋造茅葺（銅板仮葺）の四周に棧瓦葺の下屋を廻し、東に附属屋、南面中央に式台玄関を付す。北離れは主屋の北に建つ平屋建て、切妻造棧瓦葺で、内部は四畳半の一室。西に土蔵造二階建、切妻造本瓦葺の土蔵が接する。庭門及び塀は主屋から南西に矩折れに庭を限る塀。敷地南の通りに面して建つ長屋門は、西面の煉瓦造の南塀とともに、通りに面した旧家の格式ある表構えを形成する。

(7) 阿江家住宅 2棟

所在地：加東市

建設年代：道具蔵：昭和23年頃

米 蔵：昭和23年頃

特 徴 等：旧滝野町市街地に位置し、既登録の主屋の北に二棟並んで建つ。土蔵造平屋建、切妻造棧瓦葺で、正面に下屋を付し、脇に大振りの袖壁を設け、軒先まで漆喰で塗り込める。火災の教訓を踏まえた外観が独特の景観をつくる。



全景（手前：道具蔵 奥：米蔵）

(参考1) 登録物件の件数

<兵庫県>

	新規登録	累計
登録数	20件（7箇所）	728件（218箇所）
関係市町	4市	33市町